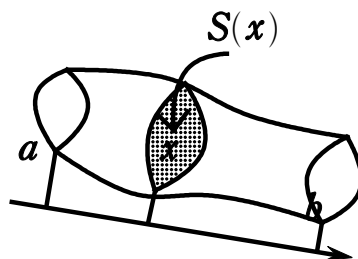


(2) 体積

① 定積分と体積

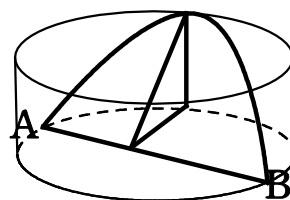
面積を区分求積法によって 定積分で表した。同様に 立体の体積も区分求積法を用いて定積分で表すことにする。

立体が x 軸に垂直な2つの平面で切ったときの x 軸との交点の x 座標を a, b として $a \leq x \leq b$ を満たす x 座標が x である x 軸に垂直な平面で切り取られた断面の断面積を $S(x)$ とおく。

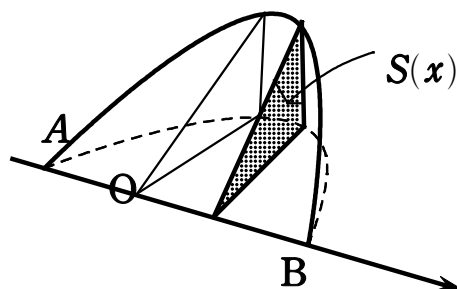


$$\text{体積 } V = \int_a^b S(x) dx$$

例題 底面の半径 a 高さも a である直円柱がある。
この底面の直径を含み底面と 45° の傾きを成す平面でこの直円柱を2つの立体に分ける。
小さい方の立体の体積を求めよ。



解答 底面の中心を O 直径 AB を x 軸にとると
線分 OB 上に x 座標が x で x 軸に垂直な平面で切り取った断面は 45° の直角二等辺三角形であるから その断面積 $S(x)$ は



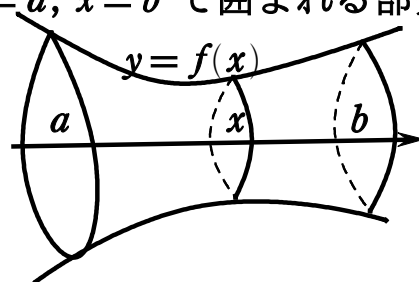
$$\begin{aligned} S(x) &= \frac{1}{2} \times \sqrt{a^2 - x^2} \times \sqrt{a^2 - x^2} \\ &= \frac{1}{2}(a^2 - x^2) \end{aligned}$$

$$\text{求める体積 } V = 2 \int_0^a S(x) dx = \int_0^a (a^2 - x^2) dx = \frac{2}{3} a^3$$

② 回転体の体積

$a < b$ のとき曲線 $y = f(x)$ を x 軸および2直線 $x = a, x = b$ で囲まれる部分を x 軸の周りに1回転させてできる立体の体積を V とする。点 (x, y) を通り x 軸に垂直な平面で切り取った断面は円でその面積 $S(x) = \pi \{f(x)\}^2$

よって 回転体の体積 $V = \pi \int_a^b \{f(x)\}^2 dx$



例題 ドーナツ型の体積

$0 < r < b$ とする。円 $(x-a)^2 + (y-b)^2 = r^2$ を x 軸の周りに1回転させてできる立体の体積 V を求めよ。

解答 中心 (a, b) 半径 r の円を x 軸方向に $(-a)$ だけ平行移動した円

$x^2 + (y-b)^2 = r^2$ を x 軸の周りに1回転させてできる立体の体積と等しいことに着目。 $x^2 + (y-b)^2 = r^2$ を y について解くと $y-b = \pm\sqrt{r^2-x^2}$ より $y = b \pm \sqrt{r^2-x^2}$

直線 $y=b$ の上側にある半円 $y = b + \sqrt{r^2-x^2}$ と x 軸 さらに 2直線 $x=-r, x=r$ で囲まれた部分を x 軸の周りに1回転させてできる立体の体積 V_1 直線 $y=b$ の下側にある半円 $y = b - \sqrt{r^2-x^2}$ と x 軸 さらに 2直線 $x=-r, x=r$ で囲まれた部分を x 軸の周りに1回転させてできる立体の体積 V_2 求める ドーナツ型の体積 $V = V_1 - V_2$ である。

$$\begin{aligned} \text{定積分を用いて } V &= \pi \int_{-r}^r (b + \sqrt{r^2-x^2})^2 dx - \pi \int_{-r}^r (b - \sqrt{r^2-x^2})^2 dx \\ &= \pi \int_{-r}^r \{(b + \sqrt{r^2-x^2})^2 - (b - \sqrt{r^2-x^2})^2\} dx \\ &= \pi \int_{-r}^r \{(b^2 + 2b\sqrt{r^2-x^2} + r^2 - x^2) - (b^2 - 2b\sqrt{r^2-x^2} + r^2 - x^2)\} dx \\ &= 4\pi b \int_{-r}^r \sqrt{r^2-x^2} dx = 4\pi b \times \frac{\pi r^2}{2} = 2\pi^2 b r^2 \end{aligned}$$

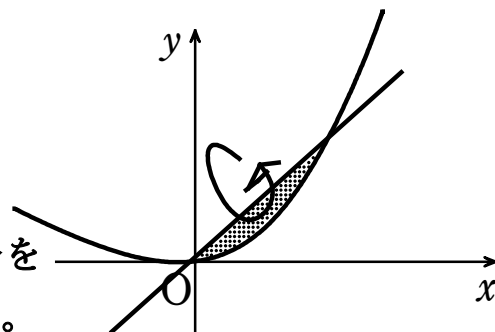
注意 ドーナツ型の回転体の体積

$$\pi \int_a^b \{f(x) - g(x)\}^2 dx \text{ ではなくて } \pi \int_a^b [\{f(x)\}^2 - \{g(x)\}^2] dx \text{ です}$$

③ 一般の回転体の体積

空間における直線 l の周りの回転体の体積の求め方は 直線 l に垂直な平面で切りとった切口の断面積の定積分で求める。

例題 放物線 $y=x^2$ と直線 $y=x$ で囲まれた部分を直線 l の周りに1回転できる立体の体積を求めよ。



解答 放物線と直線の交点を原点O A(1, 1)
と置く。

$0 \leq x \leq 1$ とし 放物線上の点P(x, x^2) から
直線 $x - y = 0$ に垂直に下した垂線PHの長さ

$$h = \frac{|x - x^2|}{\sqrt{2}} = \frac{x - x^2}{\sqrt{2}}$$

ここで $OH = t$ と置く。従って この回転体

$$\text{の体積 } V = \pi \int_0^{\sqrt{2}} h^2 dt$$

$$= \pi \int_0^{\sqrt{2}} \frac{(x - x^2)^2}{2} dt$$

変数 x と t の関係式が欲しい。

$$h^2 = PH^2 \text{ より } \frac{(x - x^2)^2}{2} = \left(x - \frac{t}{\sqrt{2}}\right)^2 + \left(x^2 - \frac{t}{\sqrt{2}}\right)^2$$

この式に着目して 変形したが うまくいかん！

悩む 教科書参照

直角二等辺三角形PQHに着目してQH=QP

$$\frac{t}{\sqrt{2}} - x^2 = x - \frac{t}{\sqrt{2}} \text{ より } \sqrt{2}t = x^2 + x \quad \text{微分} \quad \sqrt{2}dt = (2x + 1)dx$$

$$t = 0 \text{ のとき } x = 0 \quad t = \sqrt{2} \text{ のとき } x = 1 \quad x^2(1 - x)^2(2x + 1)$$

$$\text{従って } V = \pi \int_0^1 \frac{(x - x^2)^2}{2} \cdot \frac{2x + 1}{\sqrt{2}} dx = x^2(1 - 2x + x^2)(1 + 2x)$$

$$= \frac{\pi}{2\sqrt{2}} \int_0^1 x^2(1 - x)^2(2x + 1)dx = x^2(1 - 4x^2 + x^2 + 2x^3)$$

$$= \frac{\pi}{2\sqrt{2}} \int_0^1 (x^2 - 3x^4 + 2x^5)dx = x^2(1 - 3x^2 + 2x^3)$$

$$= \frac{\pi}{2\sqrt{2}} \left[\frac{x^3}{3} - \frac{3x^5}{5} + \frac{x^6}{3} \right]_0^1 = \frac{\pi}{2\sqrt{2}} \left(\frac{1}{3} - \frac{3}{5} + \frac{1}{3} \right)$$

$$= \frac{\sqrt{2}}{60} \pi$$

